

## 政策評価シート【個票：客観指標】

施策の柱	4-1 市民の安全・安心を守る
施策	4-1-1 防災対策の推進

指標NO	111
------	-----

指標名	駅や公共施設等を結ぶ道路等の無電柱化率	単位	%
-----	---------------------	----	---

指標の説明	バリアフリー基本構想で位置づけられた駅や公共施設等を結ぶ道路等のうち、電線共同溝が計画されている路線に対する無電柱化率	担当局 (区)	建設局
-------	---	------------	-----

区 分	H23末 現状値	H27中間評価 (H26末値)	H30中間評価 (H29末値)	H34最終評価 (H33末値)	達成状況
目標値	—	54.0	56.0	58.5	◎
現状値	51.6	54.2	—	—	

目標設定の考え方	電線共同溝の整備を推進することとして目標値を設定した。
----------	-----------------------------

<p>【達成状況の分析】</p> <p>国経済対策による補正予算を積極的に活用し、電線共同溝の整備を推進した結果、目標値を達成できた。</p>
<p>【課題及び今後の取組みの方向性】</p> <p>中心市街地活性化基本計画に基づく栄町商店街環境整備の一環である栄町1号線の電線共同溝整備(栄町地区)を重点的に推進していく。</p>

**指標を構成する事業  
計画事業**

計画事業								(千円)
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	計画内容	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費
1	電線共同溝の整備	電線共同溝整備	22.2km	1.1km	23.3km	23.4km	達成	466,077

## その他事業

[illegible]

政策評価シート【個票：生活実感・行動指標】

施策の柱	4－3　ひと・モノ・情報がつながる基盤をつくる
施策	4－3－1　公共交通ネットワークの形成

指標NO	137
------	-----

指標名	市内の公共交通は利用しやすい	単位	%
-----	----------------	----	---

担当局（区）	都市局
--------	-----

区　分	H23末 現状値	H27中間評価 （H26末値）	H30中間評価 （H29末値）	H34最終評価 （H33末値）	達成状況
目標値	－	51.5	53.3	55.0	✕
現状値	49.8	48.9	－	－	

目標設定 の考え方	鉄道等のバリアフリー化などを推進し、人にやさしい移動環境の創出を図ることを目指し、目標値を設定した。
--------------	--

【達成状況の分析】
鉄道やバスなど、地域間移動手段として欠かせない公共交通について、使いやすく安全に安心して利用できるよう環境整備の取組みを実施してきたところであるが、平成26年度末は目標値に到達しなかった。 計画事業「モノレールの更新（車両更新）」や「鉄道駅バリアフリー化の推進」については目標を達成したが、「総合交通政策の推進（住民参画型コミュニティバス等の運行）」や「バス活性化システムの整備」などのバス運行に関する取組みについては、関係者との調整による進捗の遅れや、「JR千葉駅建替えの促進」については、東日本大震災による影響により、工事スケジュールの遅れがあった。 また、年齢層別の評価を見ると、比較的若い年齢層には評価が得られているが、バスロケーションシステムやJR千葉駅の建替え等、多くの人が利用する環境整備の遅れから全体としての評価が得られず、目標に達しなかったと考えられる。
【課題及び今後の取組みの方向性】
市内の公共交通は主にJR線、京成線、モノレール及びバスが運行しているが、利用者が低迷している一部の地域では、バスの減便が発生している。 JRによる千葉駅の建替えについては、28年11月の一部開業によってモノレールとの乗り換え利便性が向上した。バス運行に関する取組みについては、引き続き、住民参画型コミュニティバス等の導入について地域住民への説明会等の実施や、バスロケーションシステムの導入を促進し、また、バリアフリー化を推進するなど、高齢者にも利用しやすい公共交通の利便性向上に取り組んでいく。

指標を構成する事業  
計画事業

(千円)								
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	計画内容	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費
1	総合交通政策の推進	住民参画型コミュニティバス等の運行	運行手段の検討	1路線	1路線	検討	未達成	13
2	バス活性化システムの整備	バスロケーションシステム	－	2件	2件	1件	未達成	9,382
3	モノレールの更新（車両更新）	車両更新	6両更新（3編成）	2両更新（1編成）	8両更新（4編成）	8両（4編成）	達成	329,972
4	モノレールの更新（転落防止床）	転落防止床	3駅	14駅	17駅	10駅	未達成	
5	鉄道駅バリアフリー化の推進	京成電鉄の駅（利用客3～5千人/日）のバリアフリー化	－	1駅	1駅	1駅	達成	35,369
6	JR千葉駅建替えの促進	JR・モノレール駅連絡通路	協議	実施設計、工事	工事	工事（スケジュール遅れ）	未達成	80,224
7	生活機能拠点におけるまちづくりの促進	整備構想の策定	関係機関との協議	策定	策定	整備構想案の検討	未達成	0

その他事業

(千円)								
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	事業量（H24～26）	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費

政策評価シート【個票：客観指標】

施策の柱	4－3　ひと・モノ・情報がつながる基盤をつくる
施策	4－3－1　公共交通ネットワークの形成

指標NO	138
------	-----

指標名	公共交通機関の利用者数	単位	千人
-----	-------------	----	----

指標の説明	市内の鉄道・モノレール・バスの1日あたりの利用者数	担当局（区）	都市局
-------	---------------------------	--------	-----

区　分	H23末 現状値	H27中間評価 （H26末値）	H30中間評価 （H29末値）	H34最終評価 （H33末値）	達成状況
目標値	－	現状維持 （704）	現状維持 （704）	現状維持 （704）	◎
現状値	704	743	－	－	

目標設定 の考え方	公共交通のバリアフリー化、各交通事業者間の連携強化などを通じ利便性の向上を図り、現状維持できるよう目標値を設定した。
--------------	--

【達成状況の分析】 鉄道やバスなど、地域間の移動手段として欠かせない公共交通について、使いやすく安全に安心して利用できるよう環境整備を実施し、公共交通の利用者を確保するための取組みを実施してきた結果、現状維持以上の目標を達成できた。 計画事業「バス活性化システムの整備（バスロケーションシステム）」などが目標値には至らなかったものの、「モノレールの更新（車両の更新）」は着実に目標を達成した。利用者数がわずかながら増加しており、公共交通の必要性が求められている結果と考えられる。
【課題及び今後の取組みの方向性】 今後もバス利用者の利便性向上のためにバスロケーションシステム導入促進に引き続き取り組むことや、鉄道駅のバリアフリー化など乗換え利便性向上など、関連する移動環境の整備が必要である。 今回の取組み結果としては、利用者数の現状維持目標以上の利用者数となったが、郊外部においては利用者数の減少による路線バスの減便等が生じている。公共交通の維持、確保のため、地域住民が主体となって運行する第2次実施計画事業「地域参画型コミュニティバス等導入の推進」などの取組みを進めていく。

指標を構成する事業  
計画事業

(千円)								
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	計画内容	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費
1	バス活性化システムの整備	バスロケーションシステム	－	2件	2件	1件	未達成	9,382
2	モノレールの更新(車両更新)	車両更新	6両更新(3編成)	2両更新(1編成)	8両更新(4編成)	8両(4編成)	達成	329,972
3	生活機能拠点におけるまちづくりの促進	整備構想の策定	関係機関との協議	策定	策定	整備構想案の検討	未達成	0

その他事業

(千円)								
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	事業量(H24～26)	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費


政策評価シート【個票：生活実感・行動指標】

施策の柱	4－3　ひと・モノ・情報がつながる基盤をつくる
施策	4－3－2　道路ネットワークの形成

指標NO	139
------	-----

指標名	市内の道路は、車でスムーズに移動できる	単位	%
-----	---------------------	----	---

担当局（区）	建設局
--------	-----

区 分	H23末 現状値	H27中間評価 （H26末値）	H30中間評価 （H29末値）	H34最終評価 （H33末値）	達成状況
目標値	－	46.0	46.5	50.0	
現状値	40.7	47.0	－	－	

目標設定の考え方	車のスムーズな移動は、人の移動や経済活動を支えるため重要であることから、市内主要道路（道路交通センサス路線）の整備等による混雑度低減等の効果を勘案して目標値を設定した。
----------	--

【達成状況の分析】
主要地方道浜野四街道長沼線（若葉区更科町）や都市計画道路仁戸名町古市場町線等の市内主要道路の整備完了、また、誉田駅周辺のまちづくり事業の完了により、利用者の利便性が向上したため、目標値を達成したと考えられる。 また、主要地方道千葉大網線（ニューサンピア千葉交差点）の整備や交差点改良の完了箇所においては、比較的短期間で、渋滞の緩和などの事業効果が発現出来たことから、肯定的な回答が得られたと考えられる。
【課題及び今後の取組みの方向性】
引き続き、広域道路・都市内幹線道路等の整備によるネットワーク形成を推進するとともに、交差点改良等による渋滞緩和、交通の整流化を目指し、整備を行っていく。 また、用地取得の遅れなどにより、未達成となった事業については、今後も引き続き理解が得られるように交渉を進め、事業を推進していくとともに安定的な財源の確保に努めていく。 さらに、国や千葉県が主体となって行っている事業については、早期に事業効果が発現されるよう、支援を行っていく。

指標を構成する事業  
計画事業

No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	計画内容	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費
1	交差点の改良	交差点改良	調査　1か所 整備　3か所	調査　3か所 整備　7か所	調査　3か所 整備　1か所 完了　6か所	調査　2か所 整備　2か所 完了　4か所	未達成	362,550
2	主要地方道千葉大網線（ニューサンピア千葉交差点）の整備	ニューサンピア千葉交差点整備	詳細設計、用地取得	改良（右折レーン・歩道拡幅）	完了	完了	達成	245,336
3	市道横戸町23号線の整備	道路整備	用地取得率　50. 2%	用地取得　10件、道路拡幅、歩道新設	供用開始	用地取得　71.7%	未達成	51,110
4	国道の整備（国道直轄事業負担金）	国道357号湾岸千葉地区改良	地下立体化仮設工事	地下立体化、交差点改良4か所	完了	工事	未達成	3,928,815
5	国道の整備（国道直轄事業負担金）	国道51号北千葉拡幅	一部供用	拡幅工事	拡幅工事	拡幅工事	達成	
6	国道の整備（国道直轄事業負担金）	国道51号バイパス貝塚	調査	調査	設計	調査	未達成	
7	国道の整備（国道直轄事業負担金）	国道126号加曽利町	用地取得率　76%	用地取得、歩道整備、交差点改良	完了	完了	達成	
8	国道の整備（国道直轄事業負担金）	国道468号（圏央道）	道路整備	道路整備	市域完了	完了	達成	544,550
9	主要地方道浜野四街道長沼線の整備	道路整備（若葉区大井戸町）	470m	橋梁下部工、上部工架設	橋梁本体工事完了	橋梁本体工事完了	達成	
10	主要地方道浜野四街道長沼線の整備	道路整備（若葉区更科町）	2,535m	485m	供用開始	工事（供用開始遅れ）	概ね達成	
11	主要地方道千葉鎌ヶ谷松戸線の整備	用地取得	取得率　94.0%	11件	完了	94.2%	未達成	275,780
12	主要地方道千葉鎌ヶ谷松戸線の整備	道路整備	370m	140m	510m	510m	概ね達成	
13	県道幕張八千代線の整備（県事業負担金）	道路整備	調査	調査、設計、用地取得	用地取得	調査、設計、用地取得（着手遅れ）	未達成	2,666
14	都市計画道路塩田町誉田町線の整備	用地取得（緑区誉田町）	取得率　28. 3%	6件	取得率　32. 4%	取得率　38.3%	達成	923,546
15	都市計画道路幕張町弁天町線の整備	用地取得	取得率　96.6%	4件	完了	用地取得	未達成	299,008
16	都市計画道路幕張町弁天町線の整備	道路整備	1,400m	707m	供用開始	工事	未達成	

No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	計画内容	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費
17	都市計画道路村田町線沿道地区の整備	用地取得	取得率 27.5%	19件	取得率 75.0%	取得率 55.0%	未達成	63,947
18	都市計画道路村田町線沿道地区の整備	道路整備	—	250m	250m	40m	未達成	
19	市道御殿町3号線の整備	用地取得	取得率 62.5%	6件	完了	完了	達成	222,473
20	市道御殿町3号線の整備	道路整備	346m	360m	供用開始	供用開始	達成	
21	都市計画道路塩田町菅田町線の整備	用地取得(中央区塩田町)	取得率 8.9%	3件	取得率 23.2%	取得率 24.4%	達成	343,624
22	都市計画道路新港横戸町線の整備	道路整備(関連生活道路等)	1,950m	850m	完了	完了(遅れ)	概ね達成	1,393,842
23	都市計画道路磯辺茂呂町線の整備	用地取得(稲毛区園生町)	取得率 9.6%	6件	取得率 12.2%	取得率 14.7%	達成	310,769
24	都市計画道路仁戸名町古市場町線の整備	道路整備	710m	570m	供用開始	供用開始	達成	301,701
25	都市計画道路大膳野町菅田町線の整備	道路整備	用地取得率 95.0%	用地取得 18件、道路整備 390m	供用開始	供用開始(遅れ)	概ね達成	275,965
26	市道菅田町平山町線の整備	歩道整備	200m	800m	供用開始	用地取得率 86.8%	未達成	73,993
27	都市計画道路南町宮崎町線沿道地区の整備	用地取得	取得率 91.0%	1件	取得率 92.4%	取得率 91.2%	未達成	24,102
28	都市計画道路南町宮崎町線沿道地区の整備	道路整備	200m	橋梁下部工	橋梁下部工	橋梁下部工	達成	
29	都市計画道路美浜長作町線の整備	市道(花見川区武石町)本線	完了	照明灯設置	供用開始	供用開始	達成	99,088
30	都市計画道路美浜長作町線の整備	関連道路	用地取得率 29.1%	用地取得 11件、道路整備 397m	供用開始	550m	未達成	
31	都市計画道路菅田駅前線の整備	用地取得	取得率 14.2%	5件	取得率 18.8%	取得率 19.4%	達成	195,243
32	菅田駅周辺のまちづくり	菅田駅周辺のまちづくり	一部供用	菅田町215号線歩道整備、菅田駅北口線 用地取得、道路工事	完了	完了	達成	640,999
33	県道幕張八千代線(実籾4号踏切)の整備(県事業負担金)	整備促進	進捗率 83.2%	ボックス工事、電気設備移設工事	完了	擁壁工事	未達成	11,665
34	市道幕張町215号線(花立踏切)の整備	道路整備	—	概略・詳細設計、側溝整備20m	詳細設計、側溝整備20m	詳細設計、側溝整備10m	未達成	168,192

その他事業									(千円)
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	事業量(H24～26)	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費	



政策評価シート【個票：客観指標】

施策の柱	4－3　ひと・モノ・情報がつながる基盤をつくる
施策	4－3－2　道路ネットワークの形成

指標NO	140
------	-----

指標名	幹線道路における混雑区間の延長	単位	km
-----	-----------------	----	----

指標の説明	道路交通センサス調査区間(国・県道及び主要市道)のうち、朝夕のピーク時以外も混雑している区間の延長	担当局(区)	建設局
-------	---	--------	-----

区　分	H23末 現状値	H27中間評価 (H26末値)	H30中間評価 (H29末値)	H34最終評価 (H33末値)	達成状況
目標値	－	－	59.0	55.0	
現状値	67.7	67.7	－	－	

目標設定の考え方	道路ネットワークの形成やボトルネックの解消などの道路整備により、円滑に走行できる道路の増加を図ることとして、目標値を設定した。
----------	---

【達成状況の分析】 直近値は、H23年9月(H22年度調査実施分) 道路交通センサス調査は概ね5年ごとに実施されているため、H26末目標値は設定していない。 H27年度に調査を実施し、現状値の確定はH29年3月予定。
【課題及び今後の取組みの方向性】  引き続き混雑区間の減少を図るべく、国・県道及び主要市道の整備、交差点の改良等により、整備を進めていく。 未達成の事業は、用地交渉の折り合いや国の補助金等の財源不足の理由により、遅れが生じている状況である。今後も事業への理解、協力が得られるよう、交渉を進めるとともに安定的な財源の確保に取り組んでいく。 また、国や千葉県が主体となって行っている事業については、早期に事業効果が発現されるよう、支援を行っていく。

指標を構成する事業

(千円)								
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	計画内容	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費
1	交差点の改良	交差点改良	調査　1か所 整備　3か所	調査　3か所 整備　7か所	調査　3か所 整備　1か所 完了　6か所	調査　2か所 整備　2か所 完了　4か所	未達成	362,550
2	主要地方道千葉大網線(ニューサンピア千葉交差点)の整備	ニューサンピア千葉交差点整備	詳細設計、用地取得	改良(右折レーン・歩道 拡幅)	完了	完了	達　成	245,336
3	国道の整備(国道直轄事業負担金)	国道357号湾岸千葉地区改良	地下立体化仮設工事	地下立体化、交差点改良4か所	完了	工事	未達成	3,928,815
4	国道の整備(国道直轄事業負担金)	国道51号北千葉拡幅	一部供用	拡幅工事	拡幅工事	拡幅工事	達　成	
5	国道の整備(国道直轄事業負担金)	国道51号バイパス貝塚	調査	調査	設計	調査	未達成	
6	国道の整備(国道直轄事業負担金)	国道126号加曽利町	用地取得率　76%	用地取得、歩道整備、交差点改良	完了	完了	達　成	
7	国道の整備(国道直轄事業負担金)	国道468号(圏央道)	道路整備	道路整備	市域完了	完了	達　成	275,780
8	主要地方道千葉鎌ヶ谷松戸線の整備	用地取得	取得率　94.0%	11件	完了	94.2%	未達成	
9	主要地方道千葉鎌ヶ谷松戸線の整備	道路整備	370m	140m	510m	483m	概ね達成	
10	県道幕張八千代線の整備(県事業負担金)	道路整備	調査	調査、設計、用地取得	用地取得	調査、設計、用地取得(着手遅れ)	未達成	2,666
11	都市計画道路塩田町菅田町線の整備	用地取得(緑区菅田町)	取得率　28. 3%	6件	取得率　32. 4%	取得率　38.3%	達　成	923,546
12	都市計画道路村田町線沿道地区の整備	用地取得	取得率　27.5%	19件	取得率　75.0%	取得率　55.0%	未達成	63,947
13	都市計画道路村田町線沿道地区の整備	道路整備	－	250m	250m	40m	未達成	
14	都市計画道路塩田町菅田町線の整備	用地取得(中央区塩田町)	取得率　8.9%	3件	取得率　23.2%	取得率　24. 4%	達　成	343,624
15	都市計画道路磯辺茂呂町線の整備	用地取得(稲毛区園生町)	取得率　9.6%	6件	取得率　12. 2%	取得率　14. 7%	達　成	310,769
16	都市計画道路南町宮崎町線沿道地区の整備	用地取得	取得率　91.0%	1件	取得率　92.4%	取得率　91.2%	未達成	24,102
17	都市計画道路南町宮崎町線沿道地区の整備	道路整備	200m	橋梁下部工	橋梁下部工	橋梁下部工	達　成	
18	都市計画道路美浜長作町線の整備	市道(花見川区武石町)本線	完了	照明灯設置	供用開始	供用開始	達　成	99,088
19	都市計画道路菅田駅前線の整備	用地取得	取得率　14.2%	5件	取得率　18. 8%	取得率　19. 4%	達　成	195,243
20	県道幕張八千代線(実籾4号踏切)の整備(県事業負担金)	整備促進	進捗率　83.2%	ボックス工事、電気設備移設工事	完了	擁壁工事	未達成	11,665

その他事業

(千円)								
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	事業量(H24～26)	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費

政策評価シート【個票：生活実感・行動指標】

施策の柱	4－3　ひと・モノ・情報がつながる基盤をつくる
施策	4－3－3　人にやさしい移動環境の創出

指標NO	141
------	-----

指標名	公共の場でのバリアフリー化が進んでいる	単位	%
-----	---------------------	----	---

担当局（区）	都市局
--------	-----

区　分	H23末 現状値	H27中間評価 （H26末値）	H30中間評価 （H29末値）	H34最終評価 （H33末値）	達成状況
目標値	－	36.3	38.2	40.0	✕
現状値	34.5	33.6	－	－	

目標設定の考え方	鉄道等のバリアフリー化などを推進し、人にやさしい移動環境の創出を図ることを目指し、目標値を設定した。
----------	--

【達成状況の分析】
鉄道駅から主要施設までの経路のバリアフリー化や歩道の整備、駅構内等のバリアフリー化を図り、人にやさしい移動空間を形成するため取組みを実施してきたが、平成26年度末は目標に到達しなかった。 計画事業「鉄道駅バリアフリー化の推進」や「電線共同溝の整備」、「踏切道の安全対策（踏切道の改良）」などの歩行経路については着実に事業を実施し、また道路整備についても若干の遅れがあるものの目標事業量を概ね達成できた。一方で、年齢層別の評価では、比較的若い年齢層には評価が得られているものの、「歩道の改良」や「歩道の整備」などの遅れから、全体としての評価が得られず、目標値に到達しなかったと考えられる。
【課題及び今後の取組みの方向性】
バリアフリー化については、高齢者や障害者など、すべての人の移動円滑化にあたり欠くことの出来ない重要な事業である。 このため、鉄道駅のエレベーター施設の設置や、電線共同溝等の歩行経路については引続き着実に整備を実施していく。また、遅延している事業について、特に用地取得には交渉により時間を要すことから、市民に対し事業への理解を得ることが重要である。また、引き続き、歩行者が安全に安心して利用できる道路整備や駅等のバリアフリー化を推進し、人にやさしい歩行空間の形成に取り組んでいく。

指標を構成する事業  
計画事業

(千円)								
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	計画内容	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費
1	鉄道駅バリアフリー化の推進	京成電鉄の駅(利用客3～5千人/日)のバリアフリー化	－	1駅	1駅	1駅	達成	35,369
2	多機能トイレの整備(モノレール)	モノレール駅多機能トイレ	6駅	3駅	9駅	多機能トイレ設置 8駅	未達成	25,592
3	歩道の改良	歩道の段差解消	14,408か所	764か所	15,172か所	14,771か所	未達成	482,755
4	歩道の改良	視覚障害者誘導用ブロック設置	39.1km	35.99km	75.09km	62.03km	未達成	
5	市道天戸町横戸町線の整備	用地取得	－	9件	取得率 45.4%	取得率 1. 8%	未達成	48,922
6	市道松波新港線の整備	用地取得	取得率 50.7%	3件	取得率 64.4%	取得率 64. 4% (遅れ)	概ね達成	95,381
7	市道松波新港線の整備	道路整備	－	45m	45m	45m(遅れ)	概ね達成	
8	電線共同溝の整備	電線共同溝整備	22.2km	1.1km	23.3km	23.4km	達成	466,077
9	歩道の整備	歩道の整備	392.75km	1.30km	394.05km	393.33km(584m)	未達成	269,650
10	踏切道の安全対策	踏切道の改良	1か所	1か所	1か所	2か所	達成	183,700

その他事業

(千円)								
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	事業量(H24～26)	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費

政策評価シート【個票：生活実感・行動指標】

施策の柱	4－3　ひと・モノ・情報がつながる基盤をつくる
施策	4－3－3　人にやさしい移動環境の創出

指標NO	142
------	-----

指標名	移動に困っている人を見かけたときなど、ちょっとした心づかいができる	単位	%
-----	-----------------------------------	----	---

担当局（区）	保健福祉局
--------	-------

区　分	H23末 現状値	H27中間評価 （H26末値）	H30中間評価 （H29末値）	H34最終評価 （H33末値）	達成状況
目標値	－	58.0	59.0	60.0	◎
現状値	57.2	60.2	－	－	

目標設定 の考え方	移動に困っている人に対する周りの人々の見守りや支えあいは、人にやさしい移動環境の創出に不可欠であることから、市民のバリアフリーについての理解を促進することとして目標値を設定した。
--------------	---

【達成状況の分析】
障害者（児）の自立の促進と市民意識の啓発及び障害者間の障害種別を超えた交流を図るため、毎年度「障害者福祉大会」を開催し、毎回400名近くの参加者がいる。 また、障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合う共生社会を目指し、障害者に対する理解の促進を図るため、「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」を毎年度公募しており、作文とポスターを合わせて毎回100件以上の応募がある。 このように、障害者に対する理解を促進するための取組みを行い、その結果、市民の心のバリアフリーが徐々に浸透していったことが、目標値を達成した要因と考えられる。
【課題及び今後の取組みの方向性】
市民の障害者に対する理解をさらに促進するため、障害者福祉大会のプログラムを魅力的なものにして一般市民の観覧応募者数を増やすこと、また「心の輪を広げる体験作文」についても、応募者数をさらに増やすことが課題である。 また、新しい取組みとして、障害のある人もない人も一緒に演奏を楽しみ、音楽の力で「心のバリア」を超えて、障害の理解や共感を得る場となることを願って毎年開催している「ふれあいコンサート」について、平成25年度より、主催者であるNPO法人と本市の共催としており、引き続き本市として市民の「心のバリアフリー」のさらなる促進に努めていく。

指標を構成する事業  
計画事業

(千円)								
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	計画内容	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費

その他事業

(千円)								
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	事業量（H24～26）	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費
1	障害者福祉大会の開催	開催	1回	1回／年	1回	1回	達成	2,381
2	心の輪を広げる体験作文等の募集	「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」の募集	1回	1回／年	1回	1回	達成	275




政策評価シート【個票：客観指標】

施策の柱	4－3　ひと・モノ・情報がつながる基盤をつくる
施策	4－3－3　人にやさしい移動環境の創出

指標NO	143
------	-----

指標名	鉄道駅のバリアフリー化率	単位	%
-----	--------------	----	---

指標の説明	乗降客数3,000人以上の駅のうち、バリアフリー化された鉄軌道駅の割合	担当局（区）	都市局
-------	-------------------------------------	--------	-----

区　分	H23末 現状値	H27中間評価 （H26末値）	H30中間評価 （H29末値）	H34最終評価 （H33末値）	達成状況
目標値	－	95.0	97.0	100	
現状値	92.0	95.0	－	－	

目標設定 の考え方	鉄軌道事業者へのバリアフリー化支援施策により、国のバリアフリー法に基づく基本方針を達成できるよう目標値を設定した。
--------------	---

【達成状況の分析】 鉄軌道駅におけるエレベーター、多機能トイレ等のバリアフリー化の取組みを実施し、平成26年度末においては、目標値に到達することができた。 計画事業「鉄道駅バリアフリー化の推進（京成電鉄の駅のバリアフリー化）」については、目標どおり達成し、「多機能トイレの整備（モノレール）」についても、1駅減となったものの、着実に整備が進捗していると考えられる。
【課題及び今後の取組みの方向性】 バリアフリー化については、高齢者や障害者など、すべての人の移動を円滑化するためには欠くことの出来ない事業である。 今後も引き続き、第2次実施計画において、エレベーターの設置や多機能トイレの整備について、バリアフリー法の基本方針に基づき、整備促進に取り組んでいく。

指標を構成する事業  
計画事業

(千円)								
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	計画内容	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費
1	鉄道駅バリアフリー化の推進	京成電鉄の駅(利用客3～5千人/日)のバリアフリー化	－	1駅	1駅	1駅	達成	35,369
2	多機能トイレの整備(モノレール)	モノレール駅多機能トイレ	6駅	3駅	9駅	多機能トイレ設置 8駅	未達成	25,592

その他事業

(千円)								
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	事業量(H24～26)	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費

政策評価シート【個票：生活実感・行動指標】

施策の柱	4－3　ひと・モノ・情報がつながる基盤をつくる
施策	4－3－4　ICTを活かした利便性の向上

指標NO	144
------	-----

指標名	ICTの活用が進み、市のサービスは利用しやすい	単位	%
-----	-------------------------	----	---

担当局（区）	総務局
--------	-----

区　分	H23末 現状値	H27中間評価 （H26末値）	H30中間評価 （H29末値）	H34最終評価 （H33末値）	達成状況
目標値	－	28.0	35.0	50.0	○
現状値	24.4	27.0	－	－	

目標設定 の考え方	ICTを活用した利便性の高い行政サービスの提供を推進することとし目標値を設定した。
--------------	---

【達成状況の分析】 公共施設予約システムの導入、戸籍事務の電子化等の取組みを計画どおり進めたことのほか、ちばレポなどICTを活用した市民との協働の取組みも、指標の向上に寄与したものと考えられる。
【課題及び今後の取組みの方向性】 ICTを最大限に活用し市民の利便性の更なる向上を図るため、全体最適の視点から個々の業務を抜本的に見直す業務プロセス改革を推進して滞在時間が最少の区役所、来庁せずとも手続きが完了する区役所を目指す窓口改革や、証明書のコンビニ交付などを進めるとともに、社会保障・税番号制度などの仕組みを活用した新たなサービスの提供に向けた取組みを進める。

指標を構成する事業  
計画事業

(千円)								
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	計画内容	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費
1	公共施設予約システムの導入	公共施設予約システムの導入	一部導入	導入施設の決定、運用開始	運用開始	運用開始	達成	13,212
2	戸籍事務の電子化	戸籍事務電子システム	セットアップ	構築、機器導入	運用開始	運用開始	達成	70,734
3	住民情報システムの再構築	業務共通・介護オンラインシステム	システム刷新計画策定	開発基本計画策定再構築	完了	完了	達成	507,102
4	住民情報システムの再構築	税務・福祉オンラインシステム	システム刷新計画策定	開発基本計画策定再構築	再構築	完了	達成	
5	住民情報システムの再構築	国民健康保険・住民記録オンラインシステム	システム刷新計画策定	開発基本計画策定	開発基本計画策定	完了	達成	

その他事業

(千円)								
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	事業量（H24～26）	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費

政策評価シート【個票：客観指標】

施策の柱	4－3　ひと・モノ・情報がつながる基盤をつくる
施策	4－3－4　ICTを活かした利便性の向上

指標NO	145
------	-----

指標名	庁内情報システム最適化によるコスト削減	単位	百万円
-----	---------------------	----	-----

指標の説明	クラウドサービスの活用や庁内システムの統合サーバへの集約によるシステム運用コスト等の削減額（累計）	担当局（区）	総務局
-------	---	--------	-----

区　分	H23末 現状値	H27中間評価 （H26末値）	H30中間評価 （H29末値）	H34最終評価 （H33末値）	達成状況
目標値	－	57	249	1055	◎
現状値	－	138	－	－	

目標設定の考え方	「庁内情報システム最適化計画」に基づき計画的に統合を行うシステムの削減効果額を、目標として設定した。
----------	--

【達成状況の分析】
「庁内情報システム最適化計画」に基づくクラウドサービスの活用や庁内システムの統合サーバへの集約は、概ね計画どおりに進捗した。加えて、統合サーバの調達価格が予定を大幅に下回るものとなったことから、目標値を上回る達成状況となった。
【課題及び今後の取組みの方向性】
引き続き、クラウドサービスの活用及び庁内システムの統合サーバへの集約に取り組む。 なお、「庁内情報システム最適化計画」において計画したもの以外のシステムについても集約を積極的に進めたこと等により、CPUやメモリ等の統合サーバのリソースが計画当初の想定量を超えて必要となっていることから、今後リソースの必要量を厳しく精査し、統合サーバの運用費用の抑制を図る。

指標を構成する事業  
計画事業

(千円)								
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	計画内容	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費
1	情報システムの最適化	システム集約	最適化計画策定	統合サーバ構築、情報システム集約、クラウドサービス活用	統合サーバ構築、情報システム集約、クラウドサービス活用	統合サーバ運用、情報システム集約、クラウドサービス活用	達成	72,733

その他事業

(千円)								
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	事業量（H24～26）	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費

## 政策評価シート【個票：客観指標】

施策の柱	4-3 ひと・モノ・情報がつながる基盤をつくる
施策	4-3-4 ICTを活かした利便性の向上

指標NO	146
------	-----

指標名	電子申請サービスの利用率	単位	%
-----	--------------	----	---

指標の説明	ちば電子申請システムを利用して電子申請可能な手続きに係る総受付件数に対する電子申請利用件数の割合（年間）	担当局 （区）	総務局
-------	--	------------	-----

区 分	H23末 現状値	H27中間評価 (H26末値)	H30中間評価 (H29末値)	H34最終評価 (H33末値)	達成状況
目標値	—	22.0	25.0	29.0	✕
現状値	20.0	19.3	—	—	

<p>目標設定の考え方</p>	<p>民間サービスにおける電子サービスの拡大に伴い、自治体の電子申請サービスへのニーズも高まる見通しであるため、市民の利便性の向上のため、電子申請手続き利用の拡大を図ることとし目標値を設定した。</p>
-----------------	---

<p>【達成状況の分析】</p> <p>電子申請可能な手続の拡大に努めたため、従来からの手続については、目標を上回る利用率だったが、新たに電子申請が可能となった手続については、利用者への周知不足もあり電子申請は少なく全体として、利用率は低下した。</p>
<p>【課題及び今後の取組みの方向性】</p> <p>引き続き、電子申請可能な手続数の拡大に努めるとともに、電子申請可能な手続の所管課に対し、市政だより等の媒体を用いて電子申請システムの利用を市民に周知するよう勧奨することで、利用率の向上を図っていく。</p>

## 指標を構成する事業

## 計画事業

[illegible]

## その他事業

その他事業								(千円)
No.	事業名	主な取組項目	H23末現況	事業量(H24～26)	H26末目標	H26末実績	進捗	事業費
1	電子申請サービスの拡大	電子申請サービスの拡大	17,121件	手続きの拡大	33,500件	36,818件	達成	7,123